

特集

美容商材大特集

R体αリポ酸、CQQ10

Q10の肌浸透を40倍に

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、〒003-5614・7147)は、γCDによる

美肌成分の生体利用能の向上に成功した「R体αリポ酸」、「CQQ10」の2素材の原料供給・OEM提案を行って

いる。いずれも健康食品化粧品での製品化が可能だ。

R体αリポ酸の機能の1つに酸化ダメージを抑える効果がある。皮膚はUV照射からタバコの煙、オゾンなど、幅広い

原因の酸化促進環境ストレスに常に曝されている。活性酸素種(ROS)は皮膚がん及び光による老化を含めて幾つかの皮膚の不調の原因に関わっている。

同社が扱うR体αリポ酸には皮膚への酸化ダメージを防ぐ有効な抗酸化作用のある事が正常な

ヒトのケラチン生成細胞で評価されている。

ケラチン生成細胞はαリポ酸を活性化し抗酸化剤であるDHLAに還元。ケラチン生成細胞中の脂溶性抗酸化剤(トコフェノール、ユビキノール)はともにUV照射によって減少するがαリポ酸はユビキノールの減少

を有意に防いだ。

生体内に元から存在するR体αリポ酸は皮膚の酸化ダメージに対する防御に對する良い抗酸化剤であることが示唆された。

このほかγCDは様々な成分を包接することで吸収性を高めることが出来るが、最近そのメカニ

ズムが解明されたことで、化粧品への応用も可能になり、例えばCQQ10γCD包接体を化粧品向けに開発した場合、吸収性を約40倍に高めることを可能にした。

γCDで包接した成分を摂取した場合、腸管内で胆汁酸と合わさることで包接した成分と、胆汁

酸が入れ替わり、結果分子単位で包接された成分が胆汁酸ミセルの力を借りて腸から効率よく吸収される。化粧品では胆汁酸の代わりとしてグリチルリチン酸ジカリウムを使用し吸収性を高めた。